

## 祝福される人生のために⑦ 経済生活(2)

I テモテ 6:17～19

2016.06.19 HKJCF

1

### 概観

聖書は物質的な豊かさをどう考えているのか？労働を通して得た富は、どのように活用し分配すべきか？幸せとは何か？そして献金について一緒に学んでいく。

#### アウトライン

1. まことの神様: 頼りになる、豊かなお方 V17
2. まことの幸福: 周囲に与えていく生き方 V18
3. まことの人生: 未来に備えている歩み方 V19
4. キリスト教の献金について I コリント 16:2

2

#### 1. まことの神様: 頼りになる、豊かなお方 V17

- 1) 高ぶらないように: 自分の努力を過信せず、神様に感謝。管理者で、所有者ではない。
- 2) 富に望みを置かない: 頼りにならないから。満足は物質から得られない(伝道者2:22-25)。神様なしでは、富を楽しめない。
- 3) 神に望みを置く: すべての物は神様から豊かに与えられ、人間が楽しむため。キリスト教は禁欲主義ではない。  
富は悪ではない。しかし、心が富に支配されてはいけない(マルコ 10:17-22)。

3

#### 2. まことの幸福: 周囲に与えていく生き方 V18

- 1) 人の益を計り: 自分の利益ばかりを求めない。自己中心から解放される。
  - 2) 良い行いに富み: 金銭や物質ではなく、良い行いをたくわえる。時間とお金を人に投資。
  - 3) 惜しまずに施し、喜んで分け与える: 必要のある人に与えていく結果、心が豊かになる。
- 人格の成長: 他人への関心と思いやり、ニーズの洞察力、善行のアイデア、リスクを取る、大胆さ、自己犠牲→キリストらしくなる。

4

#### 3. まことの人生: 未来に備えている歩み方 V19

- 1) まことの命: 善行や施しで得られる命ではない。イエス様に出会い、生まれ変わる事が真の幸福。まことの神と共に歩める人生。
- 2) 未来に備えて: 永遠に対する価値観。宝を天にたくわえる(マタイ 6:19-21)、永遠の神に仕える人生(マタイ 6:24)。
- 3) 良い基礎を築き上げる: 神の御言葉が人生の基礎(マタイ 7:24-27)。信仰、価値観の継承。永遠に残るもののために、富を活用していく人生(I コリント 13:13)。

5

#### 4. キリスト教の献金について I コリント 16:2

- ① 個人的 「おのおの」  
神様と一対一の関係に基づいて献げる。
- ② 周期的 「週の初めの日に」  
聖日に合わせて。リズムを決めている。
- ③ 比例的 「収入に応じて」  
主体的に自由に、神の恵みに対しての応答。
- ④ 計画的 「手もとにそれをたくわえておく」  
あらかじめ分けておく: 聖別する。

6